

福祉だより

まんのう

2009
12月発行
VOL.14



長尾長生会 子どもたちと交流

元気ふれあい ほっと安心

地域で共にいきる まちづくり

共同募金受配事業

もくじ

- 生きる力 共感と自立 2
- 命見守り ほっと安心 3
- 福祉委員研修会・一日福祉 共募バザー 4
- 地域だより 5
- 使おう! 社協の備品 6
- 福祉サービス利用援助事業・〇×福祉クイズ!! 7
- 介護予防教室・介護はおまかせ!! 8
- 老人クラブ活動紹介 9
- きまい よりまい いきいきふれあいサロン・ようこそサロンへ 10
- 聞き上手さん・こんにちはボランティアさん 11
- 善意の寄付・福祉まつり開催のお知らせ 12

生きる力 共感と自立

12月13日(日) 社会福祉大会 町民文化ホール



上杉 正幸 先生



山内 壽雄 さん(春日)
白川アヤ子 さん(野津郷)

町内の福祉関係者が集い、第4回まんのう健康・福祉まつり(社会福祉大会の部)が行われました。この大会は、誰もが安心して暮らせる福祉のまちづくりを目指し、毎年行っています。式典では、永年にわたり社会福祉の発展に尽力されている方々の顕彰が行われました。また、命見守りほっと安心のモデル事業実施報告や「年をとるといことーひとり暮らしの高齢者26人の語り」と題して香川大学教育学部教授上杉正幸先生による講演が行われました。最後に大会宣言が採択され、来場していたいたみなさんと地域福祉に取り組み決意を新たにしました。

社協会長表彰者(順不同・敬称略)

民生委員表彰

安西 朱実 石川 百合子
上村 幸男 大西 治子
大西 雅子 西原 美千子
西山 章子 原 忠幹
平川 英子 増田 和夫
真鍋 隆 三好 勝子

社会福祉団体役員表彰

今田 敬子

社会福祉施設従事者表彰

松村 重光

社会福祉事業の奉仕者及び団体表彰

黒井 チツヨ 高尾 好子
仁谷 千江子 脇 好子
四条大橋ふれあいサロン

在宅介護者表彰

石原 時子
岩倉 榮美子
久保 國廣
寺嶋 スミコ
平田 ハナコ
森本 智津子
吉井 栄子



真鍋隆さんより謝辞

大会宣言

急速な少子高齢化や過疎化、人口減少の進行、世界的経済不況による社会不安の増大など地域を取り巻く環境は、より厳しさを増しており、地域社会では、地域や家族のつながりが希薄化し、現行の福祉の仕組みだけでは対応しきれない生活課題が増大しています。

このようなときにあたり、地域福祉関係者は行政や専門職、関係諸機関と連携し「元氣 ふれあい ほっと安心 地域とともに生きるまちづくり」に向けて、それぞれの立場で次の事項に取り組みことをここに宣言します。

○ 見守り、声かけにより、近隣のちょっとした変化に気付き、暮らしのあらゆる場面で起こりうる生活課題に柔軟に対応できる体制づくりに努めます。

○ 地域社会の中に、それぞれの居場所と役割を実感できる場や活動、人づくりを進めます。

○ 住民一人一人の自らの内にある生きる力を引き出し、ともに支え合う地域づくりを推進します。

平成二十二年十二月十三日

第四回まんのう健康・福祉まつり
社会福祉大会の部

全国放映! 「命見守り ほっと安心」

内閣のネットTVに

本町の「命見守り ほっと安心」モデル集落の活動が、政府の内閣広報として全国に放映されます。

内閣府の政府広報HP 「中西哲夫のJUST JAPAN」

<http://www.gov-online.go.jp/pr/media/tv/just/movie/index.html>

標記の番組を、首都圏、中部圏、近畿圏の11局で12月26日(土)にTV放送の後、上記のインターネットTVで見ることができます。昨年策定された「国土形成計画」の基本理念である「新たな公」の実践として、政府施策の先導を担う役割です。

政府委員の現地調査

12月4日 吉野 造田

国交省の「新たな公」審査委員が、野津郷、盛上・盛下の「命見守り協定」の現地調査に来訪した。早稲田大学の卯月先生(都市計画)は、「地域福祉MAP」の手法に大きな関心を寄せ、コンセンサスづくりの苦労や、取り組み後に、会話がお互いを気遣いし合う内容に変わったとかの報告に、大きくうなづいていた。



世話焼かれ上手に!

情報交換会

見守りの基本

- ①できることから始める。無理をしない。
- ②集落内の話し合いにより見守り対象者や見守り方法を定める。地域住民が活動主体。
- ③今ある組織(福祉委員会など)やつながりを活かす。
- ④「遠くの親類よりも、近くの他人」をモットーに、ひとりひとりが負担なく、無理のない活動で継続できるようにする。
- ⑤見守り、見守られといった相互扶助活動とする。

集落の変化・よかった点

- ①集会のつど話の話題が見守りの情報交換となり、人の悪口をいうことが減った。いい意味での近所への関心が高まった。
- ②MAPづくりを通して、地域の社会資源を確認でき防災意識が高まった。
- ③今まであまり話したことがなかった人や若い世代との交流が深まった。
- ④集落内で交流会など新しい取り組みや行事を行うようになり結束が強くなった。
- ⑤常会への参加率が高くなった。
- ⑥事業への理解が深まり、参加世帯が増えてきた。



あなたの集落でも
「命見守りほっと安心」のモデル集落事業を!!

12月4日 グループに分かれて話し合い

安心して暮らせる町づくり

福祉委員研修会

琴南では、各地区の自治会長をはじめ福祉委員、民生委員の方々を対象に県社協 地域福祉課 稲井光男課長を講師に迎え、「地域福祉活動における福祉委員の役割について」というテーマで、研修を行いました。

少子高齢化が進み、一人暮らし世帯が増加傾向にある中、福祉委員の役割や住民との連携、福祉活動での地域のつながり等について、他町の事例を織り交ぜて、詳しくお話しいただきました。



9月30日 琴南公民館

9月24日 満濃農改センター



また、満濃・仲南では、まんのう町地域包括支援センター 室長 佐喜正司氏、社会福祉士 川田裕子氏を講師に「認知症サポーターについて」というテーマで、ご講演いただきました。

いまや老後の最大の不安となり、超高齢社会を迎えようとする日本にとって最重要課題である認知症。認知症とはどういうものか？からはじまり認知症の症状等解りやすく説明していただき有意義な研修内容となりました。この研修を受けて今、

地域で求められていること、地域の支え合いの必要性を実感しました。正しい知識で認知症を理解し、認知症の人や家族を見守ることの必要性、安心して暮らせる町づくりを推進する為、福祉委員を中心として見守り・声かけ活動に繋がられたらと考えています。



9月29日 役場仲南支所

支え合い!

一日福祉 共募バザー

10月25日(日)、国営讃岐まんのう公園にて「第4回まんのう町かりんまつり」が開催され、一日福祉事業、共同募金バザーをボランティアさんの協力により行いました。

一日福祉事業では、今回も昨年と同様、地域の人々が協力し、ハンディキャップのある方々を対象に、車いすの貸し出しを行いました。晴天にも恵まれ、園内を散策し、自然を満喫する一日となりました。

また、共同募金バザーでは、ポップコーン、綿菓子、ジュースを販売し、**85,927円**の募金が集まりました。

ご購入いただいた皆様、野菊の会員の皆様、また町内のボランティアの皆様、ご協力ありがとうございました。

集められました募金は、県共同募金会に送金させていただきます。



力作！ 展示しました。

各地域の公民館祭、文化祭でいきいきふれあいサロン、子育てサロン等の作品展示や社協の活動の紹介、啓発、参加者募集を行ないました。



男性厨房に入るべし！

各地域推進委員会で男性料理教室を開催致しました。

地元の食改会長の指導のもと、手軽に作れて生活習慣病を予防する野菜たっぷり料理に挑戦することができました。試食をしながら世間話や昔話に花が咲き、いつの間にか楽しい交流会に早変わり・・・笑い声がこぼれる中、充実したひと時を過ごせたのではないのでしょうか！

早速、自宅レシピに挑戦した方もいるそうです。



講師 平田紀子氏(仲南)



トントントン
腕前は上々



講師 大塚滝子氏(琴南)



使おう！協の備品

長炭の活用

支部長 若林義則

長炭支部では、毎年各自治会の福祉委員代表に「社会福祉事業についてのアンケート調査票」を配布し、支部活動や善意の継承資金を利用した備品の整備希望をとりまとめております。



長炭支部のふれあい交流事業



ポン菓子製造機

また、日頃ご協力を戴いているボランティアの皆さんの意見も含めて支部役員会で協議し、満濃地域福祉推進委員会へ提案をしています。

主な事業は、独り暮らし高齢者を対象として、夏は七夕の集い、年末にはクリスマスなどの集い、春はひなまつりの集いなど「ふれあい交流事業」を開催しています。

この日はボランティアの方が朝早くから、**手打麺専用ねり機・ローリングプレス・炊飯器・オーブンレンジ・寿司用飯桶**を活用してご馳走を作ります。マイクロバスで迎えに行き、町包括支援センターのご協力により先ず健康診断を行ない、和座敷椅子でくつろいで戴きます。



地区文化祭の共賛行事

おいしい食事とおしゃべりのあとは、幼稚園児・小学生・保育所児童との交流や、ボランティアの方々の方々の芸能発表では、**ワイヤレスアンプとマイクroh**が活躍します。

また、年3回、延330食のふれあい弁当づくりと、7月、11月には季節の野菜を利用した男性料理教室を開催していますが、この時も**炊飯器・オーブンレンジ**などの調理器具が活躍します。

これらの調理後は、食品衛生を保持するため、**全自動洗濯機**でフキン等の衛生保持につとめています。

また、毎年11月には長炭地区文化祭が開催されますが、社協としても協賛行事で**ポップコーン製造機・ポン菓子製造機**が活躍します。



命見守りほっと安心の夏まつり交流

ン菓子製造機・テント・軽量パイプ椅子・会議用机を活用した賑わいづくりに奉仕しております。

なお、前述の備品は地域の自治会が主催する**住民の葬儀や福祉行事にも貸出し**を行ない喜ばれています。

最近では、命見守りほっと安心事業の自治会での「夏まつり交流の集い」にも貸出して好評を戴いております。

サービス利用 金銭管理 書類預かり

「福祉サービス利用援助事業」を

ご存知ですか？



日常生活を送るのに不安を感じている人、判断能力の不十分な人が自立した地域生活を送れるよう、福祉サービスの利用援助や日常的金銭管理などを行います。

利用できる方

判断能力が不十分な方（認知症高齢者、知的障害者、精神障害者など）で、日常生活を送るうえで必要なサービスを利用するための情報を入手したり、理解したり、判断したり、意思表示を自分だけでは適切に行うことが困難な方です。

また、本事業の契約内容について判断し、契約締結できる方が対象となります。

サービス内容

①福祉サービスの利用援助

福祉サービスについての情報提供や利用手続きのお手伝い。
利用している福祉サービスの苦情を解決するためのお手伝い。

②日常的な金銭管理サービス

公共料金の支払いや年金受領の確認、預金からの生活費の払戻など、日常的なお金の管理。

③書類等の預かり

定期預金通帳や年金証書など大切な書類の預かり。

サービスの流れ

市町社会福祉協議会へ相談



専門員が訪問



面談・調査



本人の意思確認をし
支援計画策定



契約締結



サービス開始

利用料

相談は無料。
サービスは有料。

- 1回（1時間程度）1,500円
（生活保護を受けている方は、補助されるので無料です。）
- 書類等の預かりサービスで貸し金庫等を利用する場合：貸金庫利用料金の実費

無料

有料



福祉クイズ!! 福祉についてのお話の会 受付中!!

町社協の職員が地域に出向いての出前講座、福祉をクイズ形式で学ぶ「福祉についてのお話の会」を現在開催中です。参加者からは、「楽しく福祉について理解できた。」と好評です。1月末まで申し込みを受付けていますので、開催をご検討ください。



11月18日 貫田



11月8日 池下

歩いて健康 知って改善

塩入健康センターで歩行浴の体験を6日間開催しました。昨年に引き続き2年目の教室。参加者は、延べ66名。センター利用がはじめての方もおられました。

まずは、パイプいすを使って体の柔軟体操。童謡「あんたがたどこさ」を歌いながら、反射神経のトレーニング。血圧測定などをして、いよいよ温水プールの中で30分間の歩行浴トレーニング。プールの流れに乗りながら、歩幅を広げたり腰をひねりながら水中ウォーキング。深さは、腰より少し上のあたり。浮力がちょうどよく、普段は膝に痛みがある方もプールの中では、楽々と歩かれていました。参加された方は、トレーニング



後、骨密度や体脂肪などの検査をし、そのデータを見ながら「平均より高い数値がある。センターに通って値を標準にしたい」とおっしゃっていました。



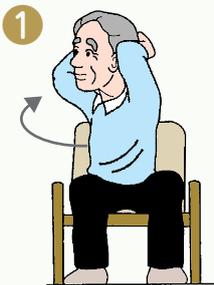
一人でできる

さまざまな予防体操

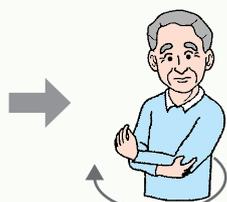
介護はおまかせ!!

お年寄りは、体を動かすことが億劫になり、筋肉が衰えやすいものです。まして、要介護の状態になるとなおのこと。しかし、動かさないことが寝たきりや廃用性症候群、また関節の拘縮にと結びつき、介護をさらに大変なものにしています。

●体幹の回旋・前後屈・側屈運動 (いずれも反動をつけずに行います)



手を頭の後ろに組み、体を左右に捻ります。



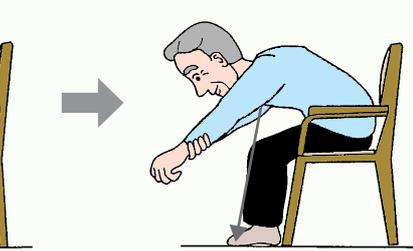
肩が上がらない場合や片麻痺がある場合は、片方の手で他方の肘を握って行います。



手を頭の後ろに組み、体を後ろに反らします。



体を前へ曲げます。



片麻痺がある場合は、片方の手で他方の手首を握って行います。



本など軽いものを持ち、体をゆっくり前後に倒します。

「おはよう21」より引用

がんばってます!!

老人クラブ活動紹介

各地でスポーツ大会開催!!

仲南では 第3回スポーツ大会(11月7日)



息もピッタリ!!

がんばれ!!

おめでとうございます!!

全国大会 会長表彰

県大会 会長表彰



町老連 仲南支部



鈴木 正之さん(小池)



エイツ!!

優勝 黄組

チーム名	赤組	青組	黄組	白組	合計
1	3	3	3	3	13
2	2	2	2	1	7
3	5	5	5	5	20
4	1	1	1	2	5
5	1	1	1	2	5
6	1	1	1	2	5
7	1	1	1	2	5
8	1	1	1	2	5
9	1	1	1	2	5
10	1	1	1	2	5
11	1	1	1	2	5
12	1	1	1	2	5
13	1	1	1	2	5
14	1	1	1	2	5
15	1	1	1	2	5
16	1	1	1	2	5
17	1	1	1	2	5
18	1	1	1	2	5
19	1	1	1	2	5
20	1	1	1	2	5

琴南では 第10回老人ふれあいスポーツ大会(10月22日)



真剣勝負!!



仲よし
コンビ!!



おちついて
おちついて...



造田長生会



プランターで花いっぱい運動!!

9月に種をまいて約2ヶ月。温度管理や水分調整に気をつけながら会員が協力して世話をし、花の苗作りに取り組んできました。丹精込めて育てた苗はプランターに植えて、役場琴南支所や琴南農改センターなど、近隣の公共施設へ寄贈しました。



長尾長生会

青空の下で子どもたちと交流!!

長尾ふれあいパークに長炭保育所、幼稚園の子どもたちを招待し、芋ほりやコスモス迷路を楽しんでもらいました。子どもたちからは、お礼に歌や肩たたぎのプレゼント。歓声と笑顔が広がりました。楽しい交流の様子は表紙をどうぞご覧ください。



イラスト:山本恭子さん

きまい よりまい

いきいきふれあいサロン

～満濃南小1年生と交流～

10月6日(火)、いきいきふれあいサロンの利用

者・ボランティアの方々20名と満濃南小学校児童37名が方言クイズ・こままわし・あや

とり・お手玉等の遊びをとおしてふれあいました。

感想をいただきましたので、一部ご紹介致します。



ここをこうしてね



あやとりを教えてくださいました。



トントントン!!

お礼に肩たたきをしました。

一ねんみはらちひろ
たいいくかんでおとし
よりとありがみをしました。
つるがきれいにできなかつたとき、おばあさんがおしえてくれたのがうれしかったです。またいっしょにいろんなことをしたいです。さいごにカレンダーのプレゼントをあげたとき「じょうずだね。」と、いってくれたのがうれしかったです。

ようこそサロンへ リッチな食事 おしゃべり会

新目いきいきサークル

代表 西原 美千子さん

私達のサークルが発足したのは平成15年です。もう7年が経過しようとしてますね。第1回の活動は玉葱ができるのを待ってゴキブリ団子づくりから始まりました。

毎月1度は、健康づくり行事の食事作りボランティアを担っています。毎年1回の日帰りの旅、リッチな食事会、温泉でのおしゃべり会等々と忙しく過ごしています。1か月に1、2度会う事がとても早く感じられます。

8月には“染織工房夢の樹”で全国的にも有名な田中先生に本格的な染めを教わることができました。写真の様子は、お正月を迎える為のお花の寄せ植えをしているところです。ちょうど健康づくりに参加している人達も一緒にできにぎやかでした。今後もメンバー10名の日頃の健康に感謝し、活動を続けて行ければ幸いです。



聞き上手さん

傾聴から敬聴へ

傾聴ボランティア養成講座を開催。2日間に渡り24名が、聴く姿勢や話をまとめる技法を学んだ。

講師 小野修先生は、「誰もが感情を抑えて暮らしている。話をして気持ちが“すっきりした”と思えるような聞き上手になってほしい」と講義された。

今回の講座も含め、ボランティア登録者は、現在32名。高齢者や介護中の方などを対象に活動を行っている。ボランティアの人に傾聴を望む方はお問い合わせください。



だれとも話さない。
さびしい。

おしゃべりが
好き

心を元気に

～傾聴ボランティア派遣事業～

いっぱい話が
したい

小言をきいて。



【対象者】

高齢者・介護中の家族・子育て中の親子など、話をすることで、元気になる方



【申込み方法と利用までの流れ】

- ① 傾聴ボランティア事業利用申請書に、必要事項を記入する。
- ② 町社会福祉協議会へ申し込む。
- ③ ボランティアと担当職員が、ご自宅に訪問し、打ち合わせをする。
- ④ ボランティアが定期的に訪問する。

【利用料】無料。お茶もいりません。

※申請書は、本所・琴南支所・滝濃出張所に置いています。

こんにちは！ ボランティアさん

しあ わせ かい 幸福会

代表 平尾 恒雄さん

今回は、施設慰問を行っている「幸福会」の皆さんを紹介します。

「幸福会」は、自分たちの趣味の発表を兼ねながら、何か社会のために役立つことがしたいという仲間が集まって、平成14年6月より活動を始めました。月に約2回、町内だけでなく近隣市町の施設へも足を運び、日本舞踊、カラオケ、マジックなどを通して慰問を行なっています。10月28日、「かりんの郷」で行われた活動に同行させていただきました。この日は、平尾さん、奥野さん、岩崎さん、小林さんの4人が、歌と踊りを披露し、入所者の方々からたくさんの拍手をあげました。「幸福会」という名前は、ボランティアをする方も、される方もみんなでいっしょに幸せになろうという願いを込めてつけられたそうです。「感謝の言葉をもらったり、握手を求められたりすると、こ



ちらの方が幸せをもらった気がして元気がでます。」とおっしゃる「幸福会」の皆さんのやさしい笑顔が印象的でした。



イラスト：A子さん

善意の寄付

地域福祉に活用させていただきます。
ありがとうございました。

平成21年9月1日から平成21年11月30日

敬称略・順不同

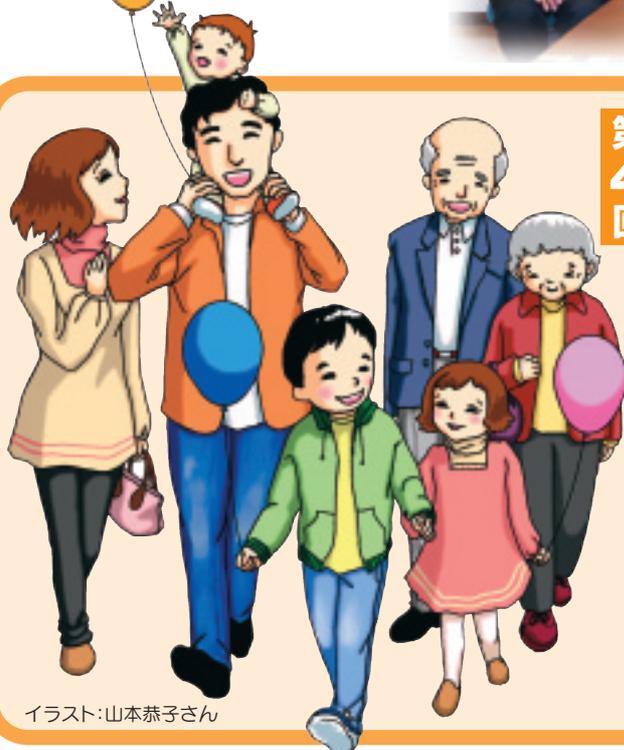
個人

- | | | | | |
|----------|---|-----------|---|-------------|
| 吉野 竹内 功 | ● | 造田 牛田 猛 | ● | 佐文 青野 利和 |
| 塩入 増田シツエ | ● | 東高篠 堀家 敏幸 | ● | 山脇 尾西 義信 |
| 川東 石川トミ子 | ● | 新目 枝園 篤 | ● | 山脇 加賀 春義 |
| 公文 宮武 芳定 | ● | 四條 関 静子 | ● | 岸上 廣瀬 浩三 |
| 七箇 松内 邦夫 | ● | 貫田 斉藤 幸信 | ● | 大阪府高槻市 井上 始 |



「小さな親切」本部

車椅子4台贈呈



イラスト：山本恭子さん

第4回 まんのう健康・福祉まつり 開催のお知らせ

● 福祉まつりの部 ●

- 日時** 平成22年3月20日(土)
- 場所** まんのう町満濃農村環境改善センター
- 内容** ・介護事業所紹介 ・健康コーナー
・子育て、遊びコーナー ・バザー 他

詳細は後日チラシ等でお知らせします。
大勢の皆様のご参加をお待ちしております。

**実行団体
募集中**

申込〆切
22年1月15日

ふれあいネットワーク  社会福祉法人 まんのう町社会福祉協議会

〒769-0313 香川県仲多度郡まんのう町生間415番地1〈役場仲南支所内〉
☎ 0877-77-2991 FAX 0877-77-2992 E-mail : manno-syakyo@mg.pikara.ne.jp

ホームページ : <http://www.manno-syakyo.jp/>